

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 06274072
PUBLICATION DATE : 30-09-94

APPLICATION DATE : 24-03-93
APPLICATION NUMBER : 05087809

APPLICANT : SANREI GIKEN:KK;

INVENTOR : IWAMA KATSUMI;

INT.CL. : G03G 21/00

TITLE : CLEANING SHEET FOR PRINTING AND COPYING EQUIPMENT

ABSTRACT : PURPOSE: To provide a cleaning sheet which comes out in a state where dirt adheres to the sheet without being wound round a roll or being wrinkled only by allowing the sheet to pass through the copying and printing part of an OA equipment.

CONSTITUTION: A silicone rubber layer which is heat-resistant and cross-linked, and in which 1-5wt.% adhesive is mixed is provided at least on one surface of a heat-resistant base material; and the JISA hardness of the silicone rubber layer is 15-45°, and the silicone rubber layer is protected by a releasing film.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&Japio

7

掃シートを紙をセットする位置に挿入して機械内部を通して機械内部を通じさせるのみの簡単な操作で、機械に何ら損傷を与える

8

ことなく、機械内部の各種ロールに付着した汚れを清掃することができる。

【手続補正書】

【提出日】平成5年4月30日

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正内容】

【0007】本発明印刷・複写機器の洗浄シートは基材の片面又は両面にシリコーンゴム層を設け、このシリコーンゴム層を離型フィルムで保護したものである。離型紙又は離型フィルムとしてはグラシン紙やポリプロピレンフィルムなどの非粘着性フィルム或いは洋紙、プラスチックフィルム等の表面をフッソ樹脂などの剥離剤で被覆した紙又はフィルムを使用することもできる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正内容】

【0009】シリコーンゴムとしてはジメチルポリシリコサンを主鎖とし、重合度1000以下の液状タイプのシリコーン樹脂が使用される。白金等の触媒はこの主剤に混合されている。架橋触媒とジメチルポリシリコサンの約1/10量の架橋剤を配合した場合、硬化後のシリコーンゴムのJIS A硬度は約20度である。JIS A硬度を調整するためには架橋剤の配合量の増減が一般的である。また、より分子量の大きいポリシリコサン、或いは側鎖としてエチル基やプロピル基を導入

したポリシリコサンを配合することにより、更にはシリカ粉末を配合することにより、より硬度の大きいポリシリコサンが得られる。JIS A硬度の異なる2種以上のシリコーンゴムを作製し、両者の配合比を調整することにより任意の硬度のシリコーンゴムを得ることができる。架橋剤としては、例えば、メチルハイドロゲンポリシリコサンのような活性水素を有するポリシリコサンが用いられる。架橋触媒としては、有機白金化合物などの白金系架橋剤が一般的であり、架橋前のシリコーンゴム溶液に配合することができる。その他金、銀、パラジウム等の有機貴金属化合物も使用でき、通常の過酸化物触媒も使用可能である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正内容】

【0018】実施例3及び4

2液型シリコーンゴムとして実施例1のXE15-A3177と実施例2のYE-8522を重量部にして50:50の割合に配合して用いた以外は実施例1と同様にして清掃シートを作製し、実施例3とした。また、2液型シリコーンゴムとして、XE15-A3177とYE-8522を重量部にして33:67の割合に配合して用いた以外は実施例1と同様にして清掃シートを作製し、実施例4とした。実施例3及び実施例4について実施例1と同様の試験を行い、表1に併記した。